

第9回 県有施設・県出資団体等調査特別委員会資料

公の施設等について
～個別施設の現状と課題、その対応方針～

鹿島臨海都市計画下水道及び流域下水道（土木部）

令和6年6月19日（水）

○施設名 鹿島臨海都市計画下水道

流域下水道（那珂久慈、霞ヶ浦湖北、霞ヶ浦常南、霞ヶ浦水郷、利根左岸さしま、鬼怒小貝、小貝川東部）

1 現状

(1) 施設の概要

- 鹿島臨海都市計画下水道及び流域下水道は、茨城県鹿島臨海都市計画下水道事業及び流域下水道事業の設置に関する条例に基づき、都市の健全な発達及び公衆衛生の向上に寄与し、併せて公共用水域の水質保全に資することを目的に、県民生活や社会経済活動のインフラとしての役割を担っている。
- 現在、次の8つの下水処理場を運営している。

施設名	鹿島臨海都市計画下水道	那珂久慈流域下水道	霞ヶ浦湖北流域下水道	霞ヶ浦常南流域下水道
処理場名	深芝処理場	那珂久慈浄化センター	霞ヶ浦浄化センター	利根浄化センター
処理開始時期	昭和 45 年	平成元年	昭和 54 年	昭和 51 年
処理場面積	15ha	35ha	24.9ha	33.6ha
所在市町村	神栖市	ひたちなか市	土浦市	利根町
計画人口	81,490 人	377,380 人	245,442 人	419,488 人
計画汚水量	330,000 m ³	236,122 m ³	147,081 m ³	257,494 m ³

施設名	霞ヶ浦水郷流域下水道	利根左岸さしま流域下水道	鬼怒小貝流域下水道	小貝川東部流域下水道
処理場名	潮来浄化センター	さしまアクアステーション	きぬアクアステーション	小貝川東部浄化センター
処理開始時期	昭和 61 年	平成 9 年	平成 11 年	平成 15 年
処理場面積	4.3ha	6.8ha	14.7ha	16.9ha
所在市町村	潮来市	境町	下妻市	筑西市
計画人口	23,520 人	50,041 人	86,301 人	49,434 人
計画汚水量	9,924 m ³	30,674 m ³	44,378 m ³	26,911 m ³

(2) 管理手法 ※令和6年4月1日時点

- 管理運営は、8つの下水処理場全てで指定管理者制度のもと実施している。
- 鹿島臨海都市計画下水道、那珂久慈流域下水道については平成28年度から、その他の流域下水道については平成29年度から指定管理者制度を導入している。

施設名	鹿島臨海都市計画下水道	那珂久慈流域下水道	霞ヶ浦湖北流域下水道	霞ヶ浦常南流域下水道
指定管理者	鹿島都市開発(株)	(株)ウォーターエージェンシー クボタ環境サービス(株) (株)バイオス グループ	(株)ウォーターエージェンシー	(株)ウォーターエージェンシー
指定管理期間	R 3～R 7	R 3～R 7	R 4～R 8	R 4～R 8
従事者数	58人	60人	41人	44人

施設名	霞ヶ浦水郷流域下水道	利根左岸さしま流域下水道	鬼怒小貝流域下水道	小貝川東部流域下水道
指定管理者	鹿島都市開発(株)	共和・茨環・都市環共同事業体	共和・茨環・都市環共同事業体	共和・茨環・都市環共同事業体
指定管理期間	R 4～R 8	R 4～R 8	R 4～R 8	R 4～R 8
従事者数	17人	8人	18人	8人

(3) 利用状況

【下水処理区域】 合計 32 市町村

【接続人口】 980,038 人 (令和4年度末)

【対象企業 (鹿島)】 141 社・165 工場・事業所

【年間処理水量の推移】

(単位：千 m^3)

施設名	ピーク	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R5/ ピーク
鹿島	44,727 (R1)	40,074	41,902	43,341	43,472	44,283	44,727	42,150	44,277	43,311	44,116	98.6%
那珂久慈	39,121 (H26)	39,121	33,927	34,227	34,367	34,339	35,842	35,281	36,097	34,844	37,413	95.6%
霞ヶ浦湖北	36,646 (R2)	33,821	34,129	33,795	33,537	33,013	34,984	36,646	35,602	34,464	35,476	96.8%
霞ヶ浦常南	49,086 (R3)	46,255	46,101	46,211	45,100	44,400	48,397	48,128	49,086	48,099	47,448	96.7%
霞ヶ浦水郷	2,303 (R3)	2,237	2,283	2,246	2,193	2,128	2,250	2,276	2,303	2,180	2,214	96.1%
利根左岸さしま	2,783 (R1)	2,455	2,566	2,408	2,447	2,456	2,783	2,706	2,665	2,781	2,765	99.4%
鬼怒小貝	2,095 (R5)	1,807	1,786	1,761	1,851	1,860	1,909	1,910	1,955	1,995	2,095	100.0%
小貝川東部	1,278 (R4)	1,239	1,066	1,122	1,152	1,195	1,128	1,225	1,209	1,278	1,232	96.4%
合計	173,194 (R3)	167,009	163,760	165,111	164,119	163,674	172,020	170,322	173,194	168,952	172,759	99.7%

※千 m^3 未満四捨五入

(4) 運営状況

- 鹿島臨海都市計画下水道においては、鹿島臨海工業地帯の工場排水及び神栖市公共下水の処理等の目的を達成するため、下水処理事業を展開してきた。
- 流域下水道においては、霞ヶ浦等公共水域の水質保全及び流域市町村の生活環境向上の目的を達成するため、下水処理事業を展開してきた。
- 両事業ともに指定管理者制度を実施しており、指定管理に係る収支の推移は以下のとおりとなっている。
(鹿島・那珂久慈は平成28年度から、その他流域は平成29年度から実施)
- なお、指定管理者が実施した修繕以外に、県においても水処理機械設備修繕等の大規模修繕を実施しており、1年間あたりの平均の修繕費は、鹿島臨海都市計画下水道は390,382千円、流域下水道は1,271,249千円となっている。

【収支の推移】鹿島臨海都市計画下水道

(単位：千円)

年度	歳入計				歳出計				収支 (A-B)	【参考】 県実施の 修繕費
	(A)	指定 管理料	利用料 収入	その他	(B)	人件費	維持 管理費	その他		
H26	—	—	—	—	—	—	—	—	—	134,701
H27	—	—	—	—	—	—	—	—	—	202,597
H28	836,406	836,406	—	0	836,406	334,487	501,919	0	0	288,565
H29	869,943	869,943	—	0	869,943	284,020	585,923	0	0	122,742
H30	904,556	904,556	—	0	904,556	308,330	596,226	0	0	461,936
R 1	938,081	938,081	—	0	938,081	310,120	627,961	0	0	767,906
R 2	901,671	901,671	—	0	901,671	314,750	586,921	0	0	658,768
R 3	977,348	977,348	—	0	977,348	319,715	657,633	0	0	591,382
R 4	1,082,872	1,082,872	—	0	1,082,872	306,581	776,291	0	0	497,167
R 5 (見込)	994,642	994,642	—	0	994,642	310,790	683,852	0	0	178,057
平均	938,190	938,190	—	0	938,190	311,099	627,091	0	0	390,382

【収支の推移】流域下水道

(単位：千円)

年度	歳入計 (A)			歳出計 (B)			収支 (A-B)	
	指定 管理料	利用料 収入	その他	人件費	維持 管理費	その他		
H26	—	—	—	—	—	—	—	
H27	—	—	—	—	—	—	—	
H28	1,174,556	1,174,556	—	0	1,174,556	343,756	830,800	0
H29	3,830,378	3,830,378	—	0	3,830,378	1,181,227	2,649,151	0
H30	4,031,440	4,031,440	—	0	4,031,440	1,180,913	2,850,527	0
R 1	4,182,124	4,182,124	—	0	4,182,124	1,191,610	2,990,514	0
R 2	4,077,480	4,077,480	—	0	4,077,480	1,203,906	2,873,574	0
R 3	4,402,258	4,402,258	—	0	4,402,258	1,273,022	3,129,236	0
R 4	5,145,696	5,145,696	—	0	5,145,696	1,291,368	3,854,328	0
R 5 (見込)	4,939,083	4,939,083	—	0	4,939,083	1,295,039	3,644,044	0
平均	3,972,877	3,972,877	—	0	3,972,877	1,120,105	2,852,772	0

【参考】 県実施の 修繕費
1,107,458
1,023,458
1,097,294
1,361,111
1,659,640
1,941,300
1,146,040
987,789
1,145,905
1,242,496
1,271,249

※那珂久慈は平成 28 年度から、その他流域は平成 29 年度から実施

【大規模修繕の推移】

- これまで規模の大きな修繕については、県が発注者として直接実施してきた。
- 大規模修繕の主なものは、汚水処理過程における電気設備、各機械設備の経年劣化に伴う改修や汚泥焼却炉設備定期修繕である。

鹿島臨海都市計画下水道

(単位：千円)

年度	修繕実績額	修繕内容
H26	134,701	No.1・2焼却炉定期修繕(49,000)、No.3エアレーションタンク散気装置修繕(43,861)、その他(2件41,840)
H27	202,597	No.1・2汚泥焼却炉定期修繕(129,600)、薬品沈殿池機械設備修繕(24,408)、その他(3件48,589)
H28	288,565	No.1・2汚泥焼却炉定期修繕(98,280)、7系最終沈殿池機械設備修繕(53,989)、その他(6件136,296)
H29	122,742	No.1・2汚泥焼却炉定期修繕(47,520)、奥野谷ポンプ場No.3汚水ポンプ修繕(22,680)、その他(3件52,542)
H30	461,936	電気設備修繕(58,320)、No.1・2汚泥脱水機修繕(39,528)、その他(16件364,088)
R1	767,906	No.1・2汚泥焼却炉定期修繕(166,320)、処理場・ポンプ場電気設備修繕(89,540)、その他(15件512,046)
R2	658,768	No.1・2汚泥焼却炉定期修繕(173,250)、電気設備修繕(103,620)、その他(12件381,898)
R3	591,382	No.1・2汚泥焼却炉定期修繕(176,000)、最終沈殿池機械設備修繕(89,100)、その他(11件326,282)
R4	497,167	No.1・2汚泥焼却炉定期修繕(209,000)、電気設備修繕(61,930)、その他(8件226,237)
R5	178,057	電気設備修繕(62,810)、溝口ポンプ場No.2汚水ポンプ他修繕(40,700)、その他(3件74,547)
計	3,903,821	

流域下水道

(単位：千円)

年度	修繕実績額	修繕内容
H26	1,107,458	霞ヶ浦常南遠心濃縮機修繕(99,684)、霞ヶ浦常南水処理(1-2、2-2系)機械設備修繕(87,480)、その他(25件920,294)
H27	1,023,458	霞ヶ浦常南遠心脱水機修繕(104,760)、霞ヶ浦湖北焼却炉機械設備(2・3号)修繕(100,980)、その他(27件817,718)
H28	1,097,294	霞ヶ浦常南遠心脱水機設備修繕(107,158)、那珂久慈水処理機械設備修繕(100,732)、その他(28件889,404)
H29	1,361,111	霞ヶ浦常南遠心脱水機設備修繕(109,080)、那珂久慈水処理機械設備修繕(108,108)、その他(30件1,143,923)
H30	1,659,640	那珂久慈水処理機械設備修繕(136,782)、霞ヶ浦常南遠心脱水機設備修繕(135,864)、その他(32件1,386,994)
R1	1,941,300	那珂久慈水処理機械設備修繕(142,340)、霞ヶ浦湖北焼却炉機械設備(2・3号)修繕(127,270)、その他(40件1,671,690)
R2	1,146,040	霞ヶ浦湖北水処理機械設備修繕(119,790)、霞ヶ浦湖北焼却炉機械設備(2・3号)修繕(113,080)、その他(23件913,170)
R3	987,789	霞ヶ浦湖北水処理機械設備修繕(111,540)、霞ヶ浦常南利根浄化センター遠心濃縮機設備修繕(90,200)、その他(24件786,049)
R4	1,145,905	霞ヶ浦常南遠心脱水機設備修繕(109,670)、霞ヶ浦湖北焼却炉設備修繕(106,920)、その他(25件929,315)
R5	1,242,496	霞ヶ浦湖北焼却炉設備修繕(112,453)、霞ヶ浦常南遠心脱水機設備修繕(109,780)、その他(27件1,020,263)
計	12,712,491	

(5) 周辺エリア、類似施設等の状況

- 市町村公共下水道事業や農業集落排水事業等それぞれの生活排水処理施設の有する特性及び経済性等を総合的に勘案し、地域の実情に応じた効率的かつ適正な運営による汚水処理の普及を推進している。
- 他県においては、コンセッション方式*等を採用しているところもあるが、それぞれのメリット・デメリットを分析する必要がある。
 ※施設の所有権を公共主体が有したまま、施設の運営権を民間事業者を設定する方式

(6) 意見・提言等

- 中長期(30~50年超)の計画は、地方公営企業の運営、特に長期にわたって投資が固定化されるインフラ事業としての下水道事業においては極めて重要であり、中長期における収支計画を策定することが必要であると考え。(令和5年度 茨城県包括外部監査)

2 課題

- 鹿島臨海都市計画下水道及び流域下水道は、公共用水域の水質保全のための役割を果たすため、中立的な立場で適切に運営・管理をしていく必要がある。
- 人口減少に伴う収入減や施設の老朽化による支出増が見込まれるため、これまで以上に経営基盤の強化への取組が必要となっている。

3 対応方針

区分	今後の取組方針（案）	該当の有無
①	現状維持（現行の管理手法等での施設運営の合理化等）	○
②	施設のあり方検討（サウンディング調査の実施、外部委員会の開催等）	
③	民間活力導入による運営改善（施設リニューアル等）	
④	他団体への譲渡・譲与（民間、市町村等）	
⑤	廃止・休止・統合	

【方針】

- 広域化・共同化計画による市町村管理の汚水処理施設の統廃合や新たな工場立地など将来の需要増に対応していくことにより、経営基盤の強化を図っていく。
- 現行での施設運営により維持管理の合理化を図るとともに、さらに効果的な運営方式について検討を行っていく。

【理由】

- 当施設は、都市の健全な発達及び公衆衛生の向上に寄与するとともに、公共用水域の水質保全のための役割を果たすため、引き続き施設を存続させる必要がある。
- なお、これまでもユーザー企業や市町村との協議等を通じてその効果を上げており、民間事業者による運営には課題があるなどの観点から、引き続き県において運営を継続し、国補事業を有効に活用しながら、老朽化した施設の更新を計画的に実施していくなど、合理化に取り組んでいく。

公の施設等に係る運営評価等調書

施設名	鹿島臨海都市計画下水道	所管課	土木部下水道課
-----	-------------	-----	---------

1 施設概要

所在地	神栖市北浜9	整備年月	昭和44～令和6年度
設置の根拠法令等	茨城県鹿島臨海都市計画下水道事業及び流域下水道事業の設置に関する条例		
設置目的	都市の健全な発達及び公衆衛生の向上に寄与し、併せて公共用水域の水質保全に資する。		
事業内容	鹿島臨海工業地帯及び神栖市の公共下水道を対象として、工場排水及び生活排水の汚水処理を実施している。		
施設内容	処理能力 25,000m ³ /日×5系列、40,000m ³ /日×1系列 計165,000m ³ /日		

2 管理者

(令和6年4月1日現在)

管理区分	指定管理	管理者名	鹿島都市開発㈱
体制	58人	内訳	常勤職員 58人、非常勤職員 -人

3 利用状況

		H30年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
処理水量 (m ³ /年)	計画	60,225,000	60,390,000	60,225,000	60,225,000	60,225,000	60,390,000
	実績	44,283,058	44,726,863	42,149,994	44,276,656	43,311,427	44,115,663

4 施設運営に係る事業費

(千円)

		H30年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
収入	指定管理料	904,556	938,081	901,671	977,348	1,082,872	994,642
	使用料収入	-	-	-	-	-	-
	その他	-	-	-	-	-	-
	合計①	904,556	938,081	901,671	977,348	1,082,872	994,642
支出	人件費	308,330	310,120	314,750	319,715	306,581	310,790
	維持管理費	596,226	627,961	586,921	657,633	776,291	683,852
	その他	-	-	-	-	-	-
	合計②	904,556	938,081	901,671	977,348	1,082,872	994,642
収支(①-②)		0	0	0	0	0	0

(千円)

	H30年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
大規模修繕費	461,936	767,906	658,768	591,382	497,167	178,057

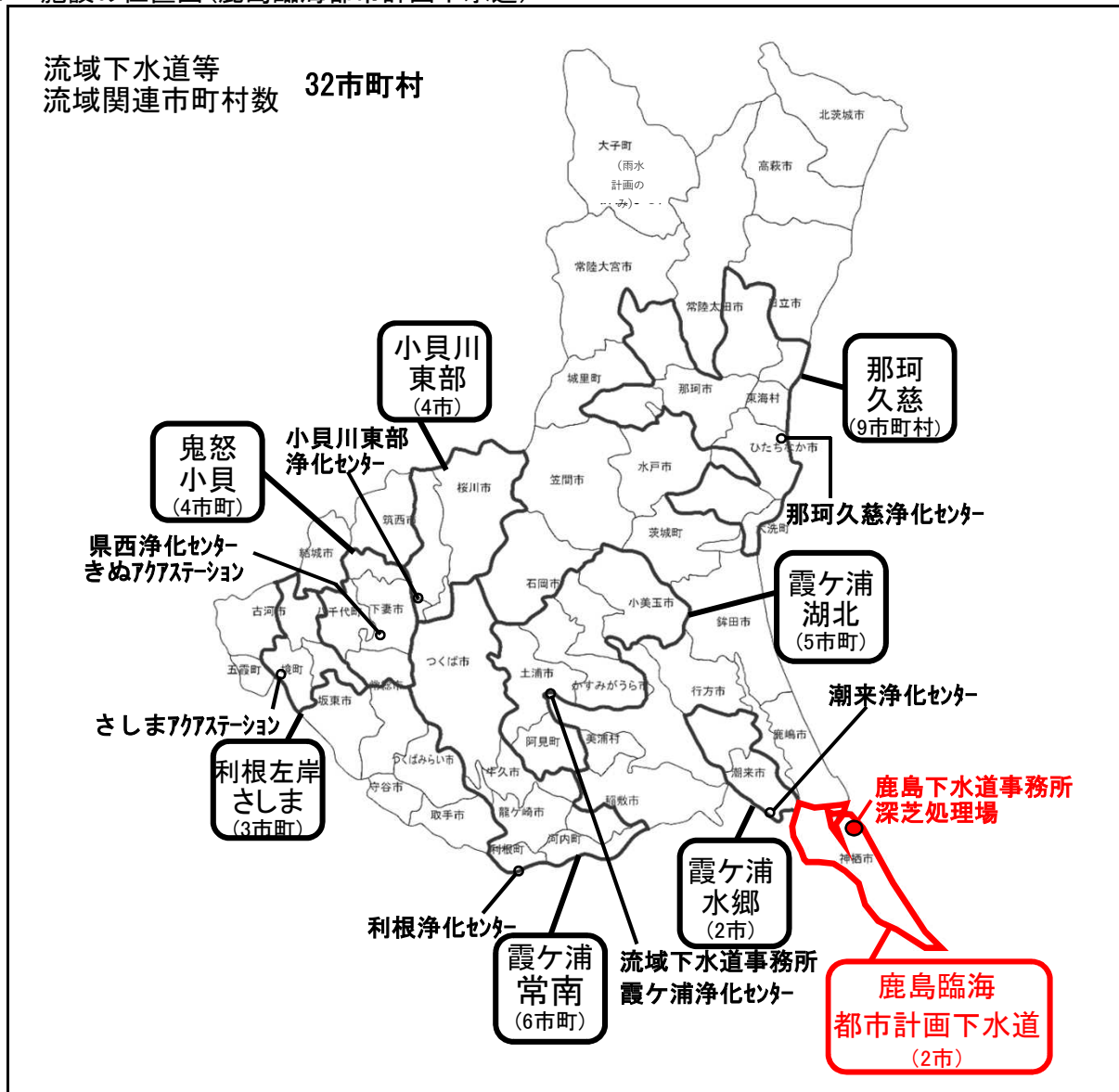
※10,000千円以上の修繕費

5 運営上の課題と対応

課題	対応
<p>○企業の生産効率の高度化による排水量の減少、これに伴う下水道料金の減少により経営基盤への影響が懸念される。</p> <p>○昭和45年の供用開始以来、50年以上が経過し、処理場全体の再構築が必要となっている。</p>	<p>○新たな工場立地など需要増に対応していくことにより、経営基盤の強化を図っていく。</p> <p>○再構築には、複数の事業手法があることから、比較検討し、最適な事業方針を決定していく。</p>

※長寿命化の推進、資産総量の適正化、資産の有効活用の観点から記載すること。

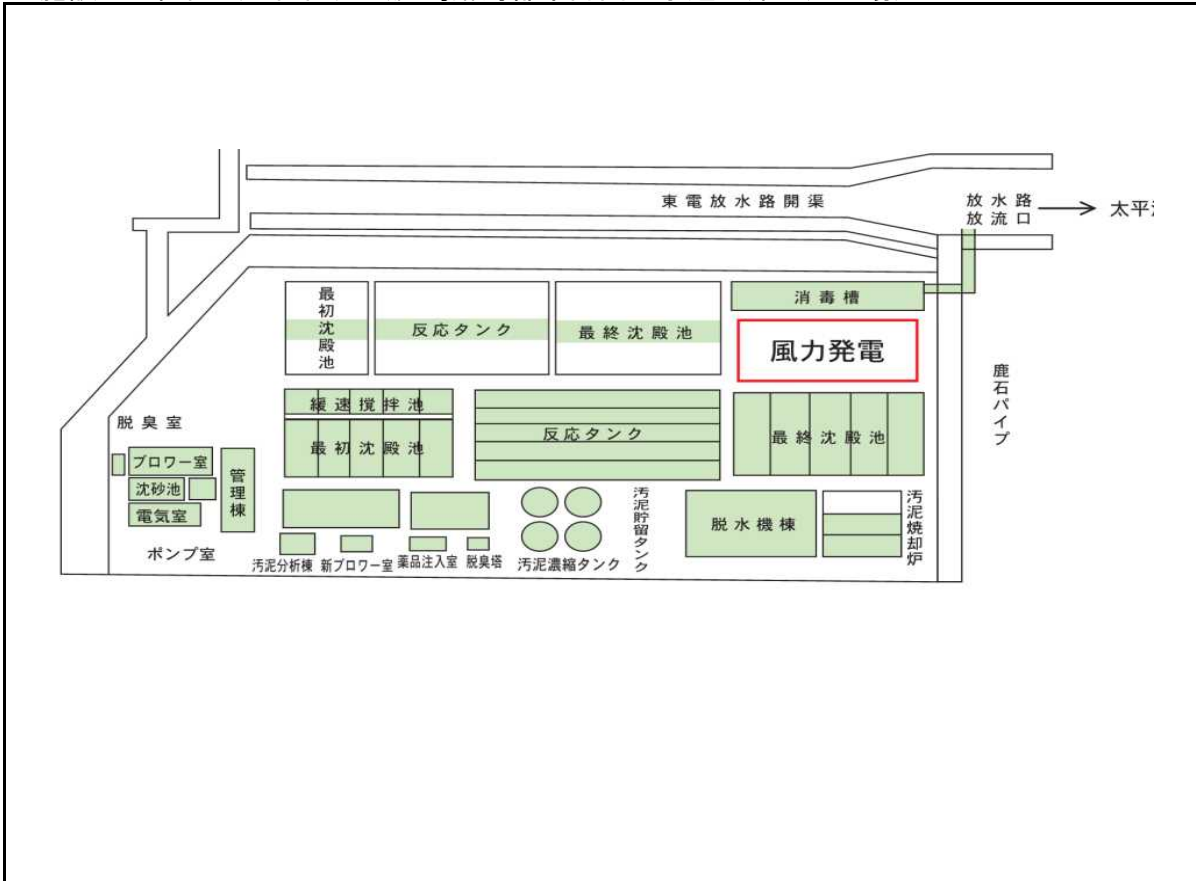
1 施設の位置図(鹿島臨海都市計画下水道)



2 施設の写真（鹿島臨海都市計画下水道・深芝処理場）



3 施設の配置図（平面図）（鹿島臨海都市計画下水道・深芝処理場）



公の施設等に係る運営評価等調書

施設名	那珂久慈流域下水道	所管課	土木部下水道課
-----	-----------	-----	---------

1 施設概要

所在地	ひたちなか市長砂163-8	整備年月	昭和52～令和7年度
設置の根拠法令等	茨城県鹿島臨海都市計画下水道事業及び流域下水道事業の設置に関する条例		
設置目的	都市の健全な発達及び公衆衛生の向上に寄与し、併せて公共用水域の水質保全に資する。		
事業内容	水戸市の一部、日立市の一部、常陸太田市の一部、ひたちなか市の一部、常陸大宮市、那珂市、大洗町、城里町の一部、東海村、ひたちなか・東海広域事務組合の9市町村1組合を対象として汚水処理を実施している。		
施設内容	処理能力 37,500m ³ /日×3.5系列 計131,250m ³ /日		

2 管理者

(令和6年4月1日現在)

管理区分	指定管理	管理者名	WA・KKE・BIOSグループ
体制	60人内訳	常勤職員	60人、非常勤職員 -人

3 利用状況

		H30年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
処理水量 (m ³ /年)	計画	47,906,250	48,037,500	47,906,250	47,906,250	47,906,250	48,037,500
	実績	34,338,526	35,841,949	35,281,255	36,097,246	34,843,586	37,412,915

4 施設運営に係る事業費

(千円)

		H30年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
収入	指定管理料	1,295,273	1,299,961	1,255,740	1,363,839	1,549,315	1,495,451
	使用料収入	-	-	-	-	-	-
	その他	-	-	-	-	-	-
	合計①	1,295,273	1,299,961	1,255,740	1,363,839	1,549,315	1,495,451
支出	人件費	343,756	343,756	343,756	413,381	413,381	413,381
	維持管理費	951,517	956,205	911,984	950,458	1,135,934	1,082,070
	その他	-	-	-	-	-	-
	合計②	1,295,273	1,299,961	1,255,740	1,363,839	1,549,315	1,495,451
収支(①-②)		0	0	0	0	0	0

(千円)

	H30年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
大規模修繕費	374,910	535,452	268,693	207,680	284,181	314,129

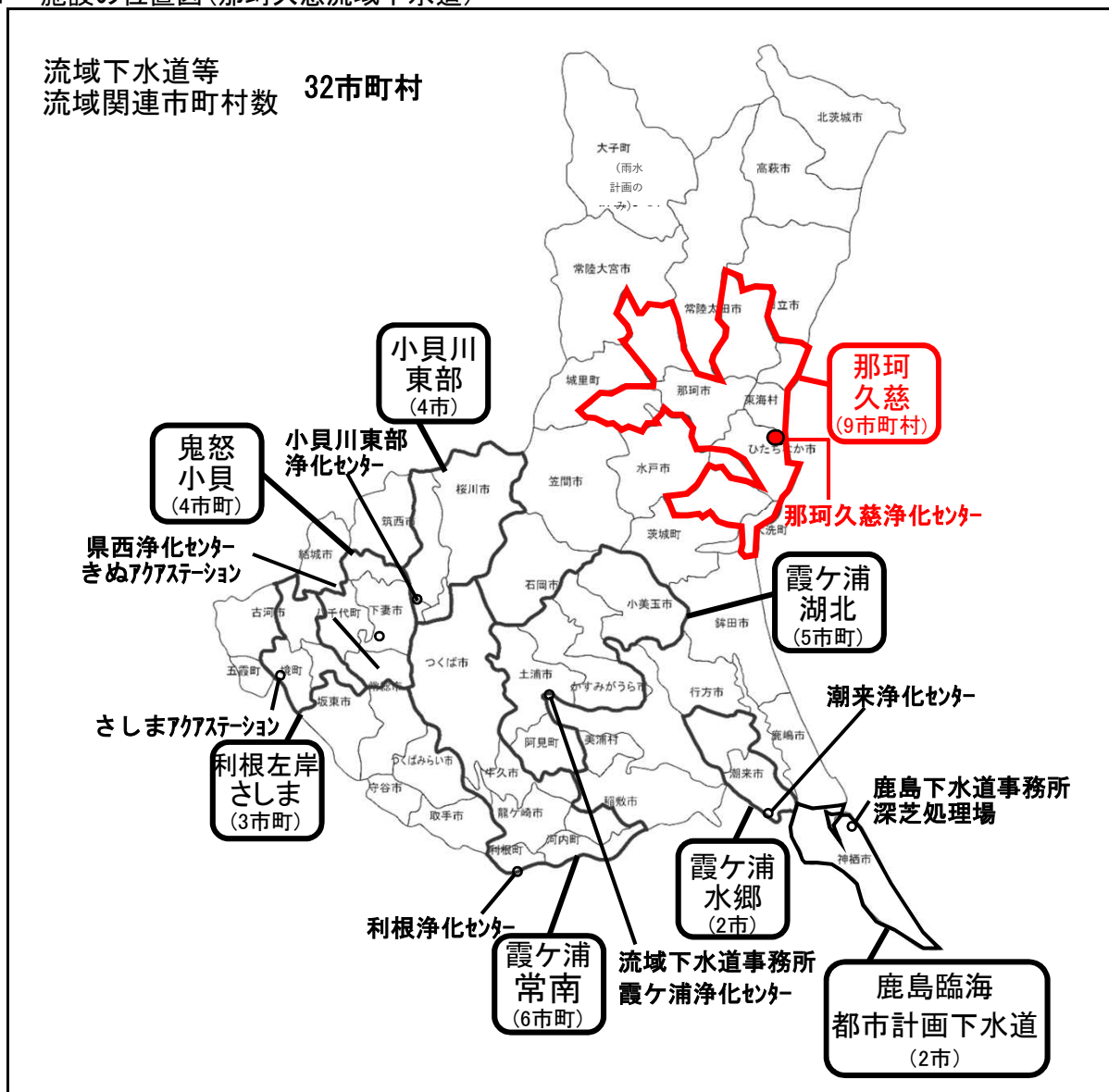
※10,000千円以上の修繕費

5 運営上の課題と対応

課題	対応
<p>○人口減少に伴う収入減や、施設の老朽化による支出増が見込まれるため、これまで以上に経営基盤の強化への取組が必要となっている。</p> <p>○平成元年の供用開始以来、施設の老朽化対策として改築を行っているが、事業費の平準化に配慮した計画的な改築が必要となっている。</p> <p>○老朽化対策に加え、地震への備えとして施設の耐震化を計画的に進め、災害時にも機能を発揮できるような施設運営を目指していく必要がある。</p>	<p>○広域化・共同化計画による市町村管理の汚水処理施設の統廃合や新たな工場立地など将来の需要増に対応していくことにより、経営基盤の強化を図っていく。</p> <p>○ストックマネジメント計画に基づき、国補事業を有効に活用しながら老朽化施設の更新を計画的に実施していく。</p> <p>○下水道総合地震対策計画に基づき、国補事業を有効に活用しながら施設の耐震化を計画的に実施していく。</p>

※長寿命化の推進、資産総量の適正化、資産の有効活用の観点から記載すること。

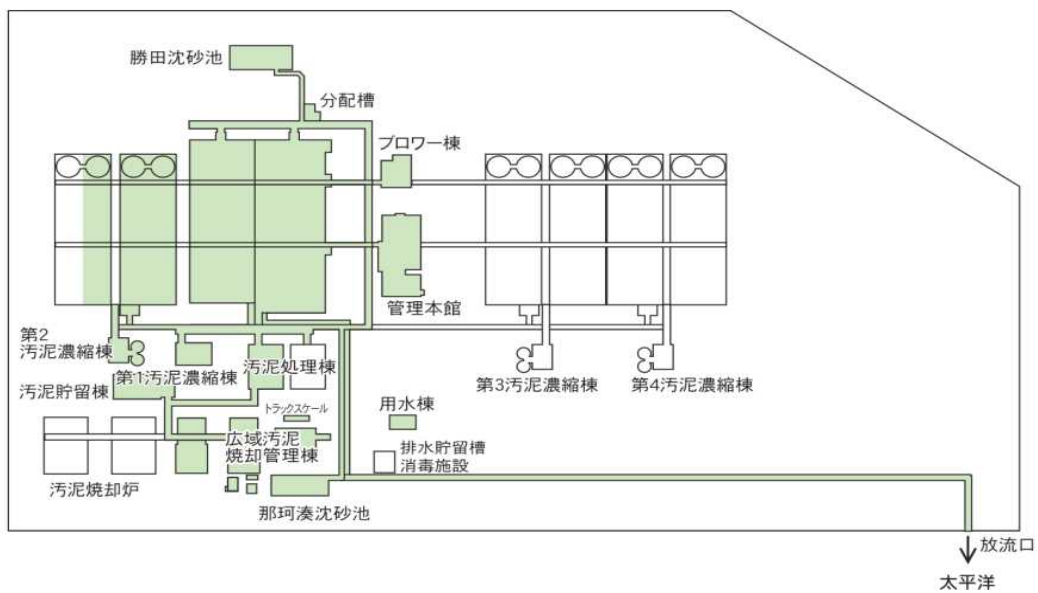
1 施設の位置図(那珂久慈流域下水道)



2 施設の写真（那珂久慈流域下水道・那珂久慈浄化センター）



3 施設の配置図（平面図）（那珂久慈流域下水道・那珂久慈浄化センター）



公の施設等に係る運営評価等調書

施設名	霞ヶ浦湖北流域下水道	所管課	土木部下水道課
-----	------------	-----	---------

1 施設概要

所在地	土浦市湖北2-8-1	整備年月	昭和48～令和10年度
設置の根拠法令等	茨城県鹿島臨海都市計画下水道事業及び流域下水道事業の設置に関する条例		
設置目的	都市の健全な発達及び公衆衛生の向上に寄与し、併せて公共用水域の水質保全に資する。		
事業内容	土浦市、石岡市の一部、かすみがうら市の一部、小美玉市、阿見町の5市町を対象として汚水処理を実施している。		
施設内容	処理能力 14,000m ³ /日×1系列、13,000m ³ /日×4系列、14,000m ³ /日×1池、9,000m ³ /日×1池、18,000m ³ /日×1池 計107,000m ³ /日		

2 管理者

(令和6年4月1日現在)

管理区分	指定管理	管理者名	株ウォーターエージェンシー
体制	41人	内訳	常勤職員 33人、非常勤職員 8人

3 利用状況

		H30年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
処理水量 (m ³ /年)	計画	39,055,000	39,162,000	39,055,000	39,055,000	39,055,000	39,162,000
	実績	33,012,667	34,983,571	36,645,893	35,601,965	34,464,310	35,476,290

4 施設運営に係る事業費

(千円)

	H30年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
収入	指定管理料	969,568	1,031,015	1,026,015	1,170,148	1,357,808
	使用料収入	-	-	-	-	-
	その他	-	-	-	-	-
	合計①	969,568	1,031,015	1,026,015	1,170,148	1,357,808
支出	人件費	282,776	285,395	288,013	288,013	305,283
	維持管理費	686,792	745,620	738,002	882,135	1,052,525
	その他	-	-	-	-	-
	合計②	969,568	1,031,015	1,026,015	1,170,148	1,357,808
収支(①-②)	0	0	0	0	0	0

(千円)

	H30年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
大規模修繕費	444,814	437,073	366,597	237,930	302,150	299,629

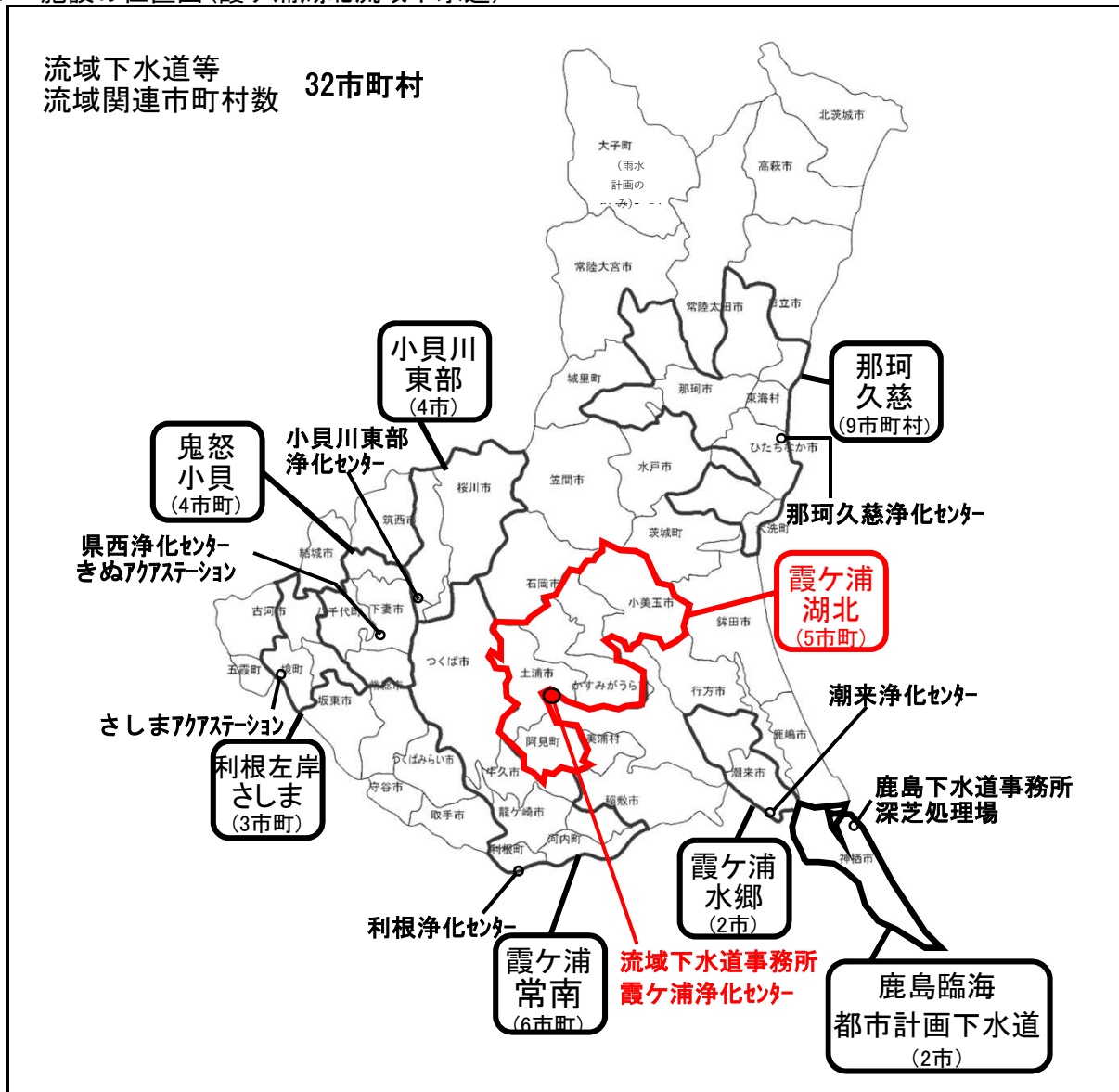
※10,000千円以上の修繕費

5 運営上の課題と対応

課題	対応
<p>○人口減少に伴う収入減や、施設の老朽化による支出増が見込まれるため、これまで以上に経営基盤の強化への取組が必要となっている。</p> <p>○昭和54年の供用開始以来、施設の老朽化対策として改築を行っているが、事業費の平準化に配慮した計画的な改築が必要となっている。</p> <p>○老朽化対策に加え、地震への備えとして施設の耐震化を計画的に進め、災害時にも機能を発揮できるような施設運営を目指していく必要がある。</p>	<p>○広域化・共同化計画による市町村管理の汚水処理施設の統廃合など将来の需要増に対応していくことにより、経営基盤の強化を図っていく。</p> <p>○ストックマネジメント計画に基づき、国補事業を有効に活用しながら老朽化施設の更新を計画的に実施していく。</p> <p>○下水道総合地震対策計画に基づき、国補事業を有効に活用しながら施設の耐震化を計画的に実施していく。</p>

※長寿命化の推進、資産総量の適正化、資産の有効活用の観点から記載すること。

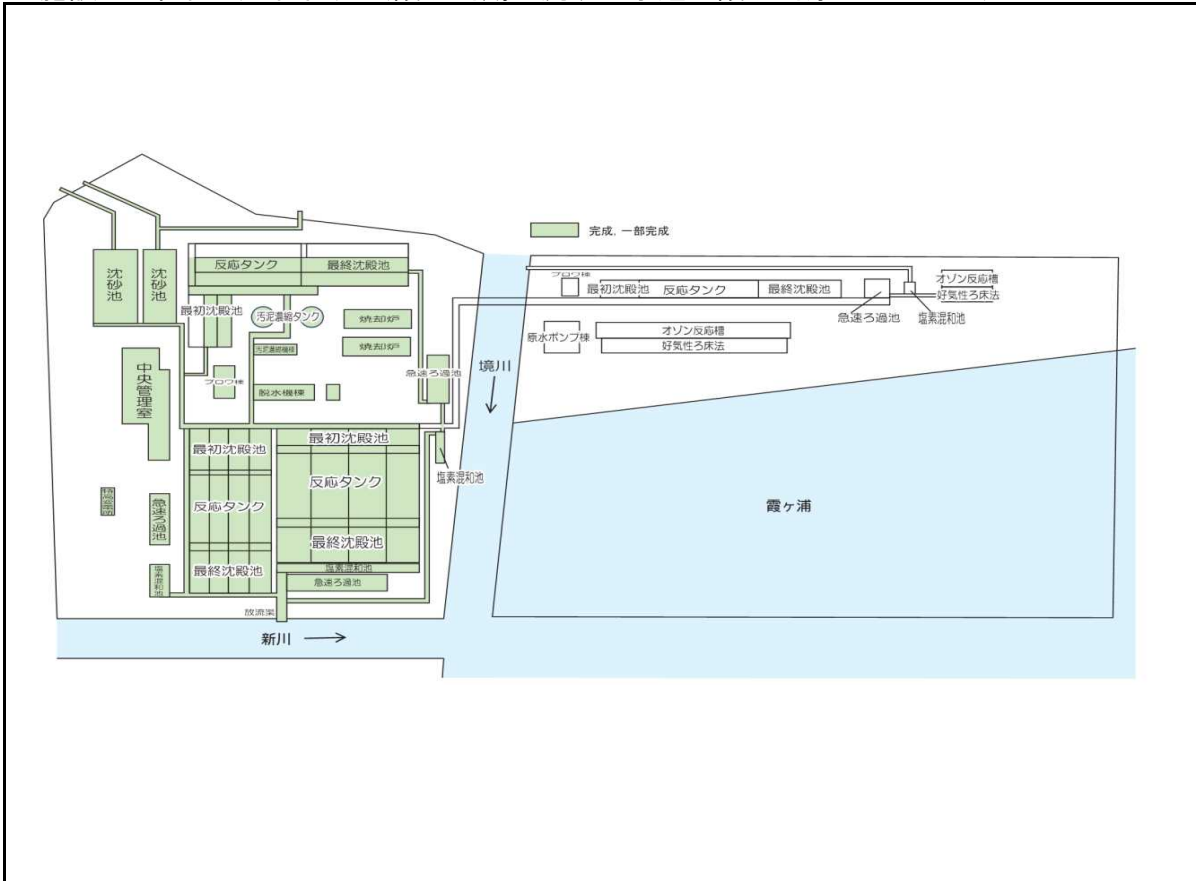
1 施設の位置図(霞ヶ浦湖北流域下水道)



2 施設の写真（霞ヶ浦湖北流域下水道・霞ヶ浦浄化センター）



3 施設の配置図（平面図）（霞ヶ浦湖北流域下水道・霞ヶ浦浄化センター）



公の施設等に係る運営評価等調書

施設名	霞ヶ浦常南流域下水道	所管課	土木部下水道課
-----	------------	-----	---------

1 施設概要

所在地	北相馬郡利根町布川3番割	整備年月	昭和48～令和6年度
設置の根拠法令等	茨城県鹿島臨海都市計画下水道事業及び流域下水道事業の設置に関する条例		
設置目的	都市の健全な発達及び公衆衛生の向上に寄与し、併せて公共用水域の水質保全に資する。		
事業内容	龍ヶ崎市、牛久市、つくば市の一部、稲敷市の一部、河内町、利根町の6市町を対象として汚水処理を実施している。		
施設内容	処理能力 50,000m ³ /日×4系列 計200,000m ³ /日		

2 管理者

(令和6年4月1日現在)

管理区分	指定管理	管理者名	株ウォーターエージェンシー
体制	44人内訳	常勤職員	39人、非常勤職員 5人

3 利用状況

	H30年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
処理水量 (m ³ /年)	計画	73,000,000	73,200,000	73,000,000	73,000,000	73,200,000
	実績	44,400,328	48,397,418	48,127,850	49,085,755	48,099,007

4 施設運営に係る事業費

(千円)

	H30年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
収入	指定管理料	1,114,534	1,158,678	1,094,823	1,153,755	1,429,882
	使用料収入	-	-	-	-	-
	その他	-	-	-	-	-
	合計①	1,114,534	1,158,678	1,094,823	1,153,755	1,429,882
支出	人件費	313,723	316,628	319,533	319,533	320,100
	維持管理費	800,811	842,050	775,290	834,222	1,109,782
	その他	-	-	-	-	-
	合計②	1,114,534	1,158,678	1,094,823	1,153,755	1,429,882
収支(①-②)	0	0	0	0	0	0

(千円)

	H30年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
大規模修繕費	635,871	736,187	346,830	358,930	378,972	455,598

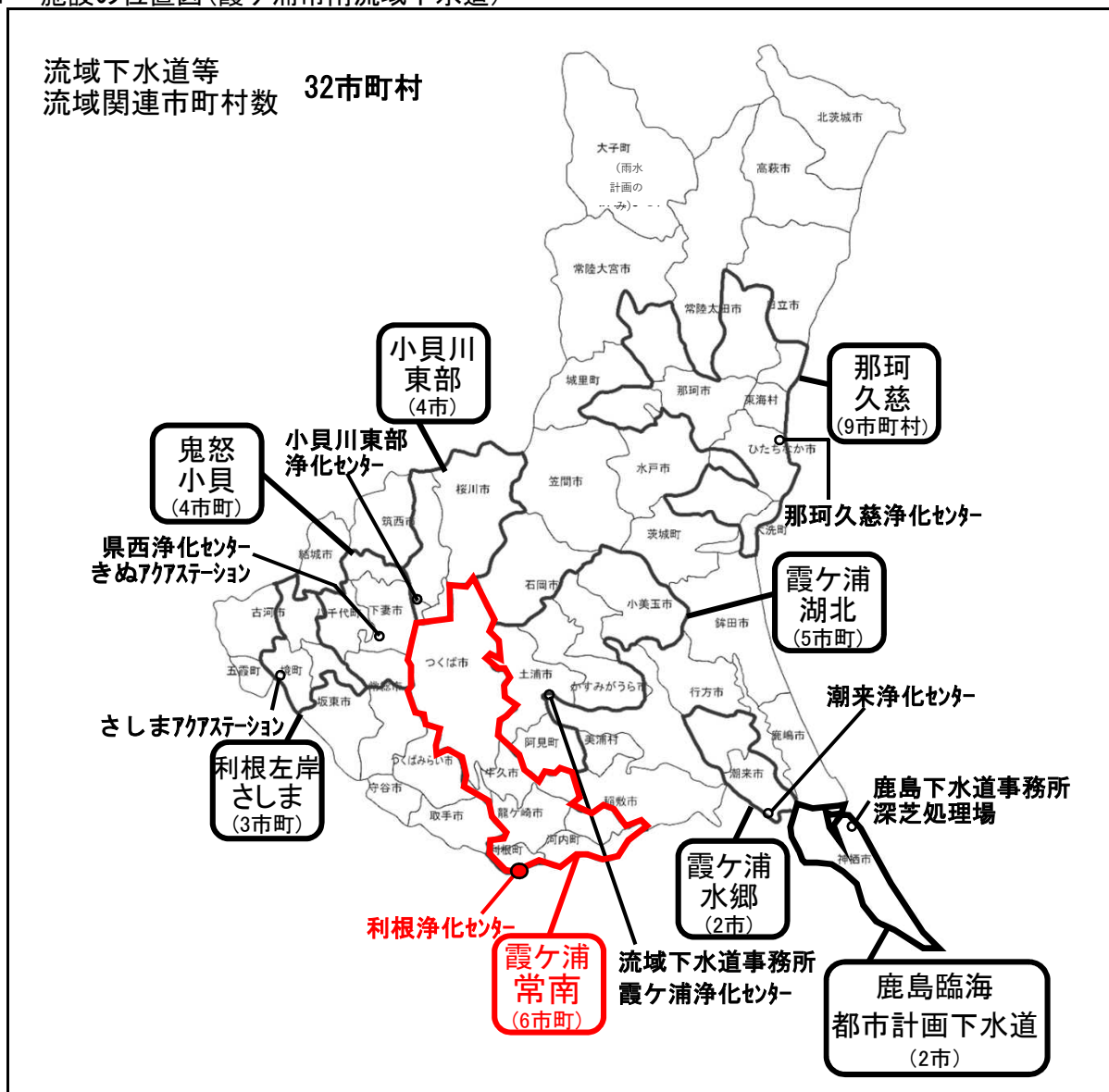
※10,000千円以上の修繕費

5 運営上の課題と対応

課題	対応
<p>○人口減少に伴う収入減や、施設の老朽化による支出増が見込まれるため、これまで以上に経営基盤の強化への取組が必要となっている。</p> <p>○昭和51年の供用開始以来、施設の老朽化対策として改築を行っているが、事業費の平準化に配慮した計画的な改築が必要となっている。</p> <p>○老朽化対策に加え、地震への備えとして施設の耐震化を計画的に進め、災害時にも機能を発揮できるような施設運営を目指していく必要がある。</p>	<p>○広域化・共同化計画による市町村管理の汚水処理施設の統廃合など将来の需要増に対応していくことにより、経営基盤の強化を図っていく。</p> <p>○ストックマネジメント計画に基づき、国補事業を有効に活用しながら老朽化施設の更新を計画的に実施していく。</p> <p>○下水道総合地震対策計画に基づき、国補事業を有効に活用しながら施設の耐震化を計画的に実施していく。</p>

※長寿命化の推進、資産総量の適正化、資産の有効活用の観点から記載すること。

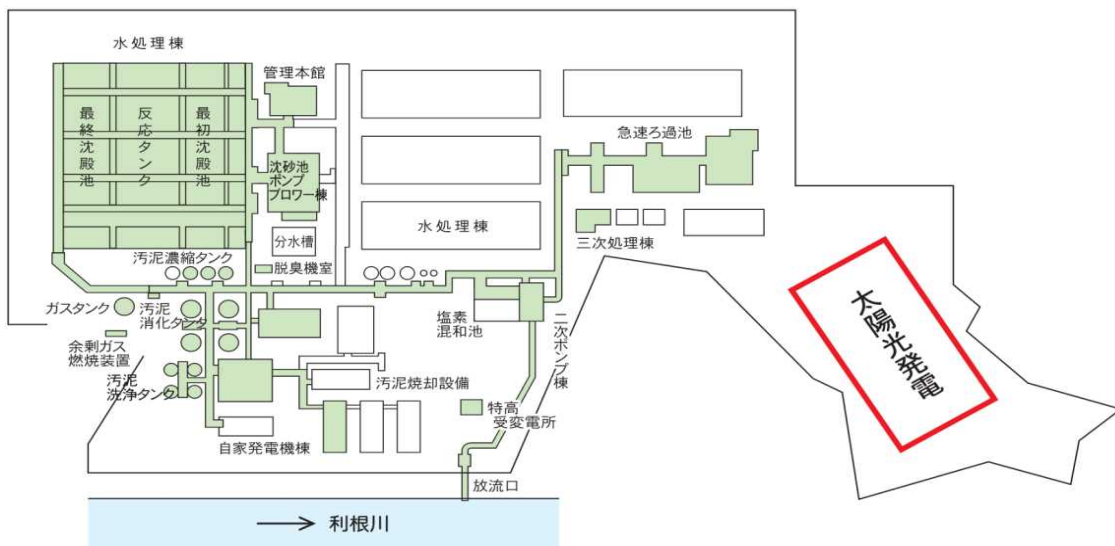
1 施設の位置図(霞ヶ浦常南流域下水道)



2 施設の写真（霞ヶ浦常南流域下水道・利根浄化センター）



3 施設の配置図（平面図）（霞ヶ浦常南流域下水道・利根浄化センター）



公の施設等に係る運営評価等調書

施設名	霞ヶ浦水郷流域下水道	所管課	土木部下水道課
-----	------------	-----	---------

1 施設概要

所在地	潮来市日の出8-28-1	整備年月	昭和58～令和6年度
設置の根拠法令等	茨城県鹿島臨海都市計画下水道事業及び流域下水道事業の設置に関する条例		
設置目的	都市の健全な発達及び公衆衛生の向上に寄与し、併せて公共用水域の水質保全に資する。		
事業内容	潮来市、行方市の一部の2市を対象として、昭和58年に潮来町単独公共下水道から流域下水道として事業化し、汚水処理を実施している。		
施設内容	処理能力 A系列4,150m ³ /日×1系列、3,300m ³ /日×1系列 B系列3,780m ³ /日×1系列 計11,230m ³ /日		

2 管理者

(令和6年4月1日現在)

管理区分	指定管理	管理者名	鹿島都市開発株
体制	17人内訳	常勤職員	17人、非常勤職員 -人

3 利用状況

		H30年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
処理水量 (m ³ /年)	計画	4,098,950	4,110,180	4,098,950	4,098,950	4,098,950	4,110,180
	実績	2,128,461	2,250,191	2,275,568	2,303,264	2,179,517	2,213,670

4 施設運営に係る事業費

(千円)

		H30年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
収入	指定管理料	227,001	243,845	239,183	245,280	268,018	256,436
	使用料収入	-	-	-	-	-	-
	その他	-	-	-	-	-	-
	合計①	227,001	243,845	239,183	245,280	268,018	256,436
支出	人件費	96,023	99,016	99,924	99,924	99,924	99,924
	維持管理費	130,978	144,829	139,259	145,356	168,094	156,512
	その他	-	-	-	-	-	-
	合計②	227,001	243,845	239,183	245,280	268,018	256,436
収支(①-②)		0	0	0	0	0	0

(千円)

		H30年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
大規模修繕費		79,024	103,745	22,660	44,770	43,560	39,490

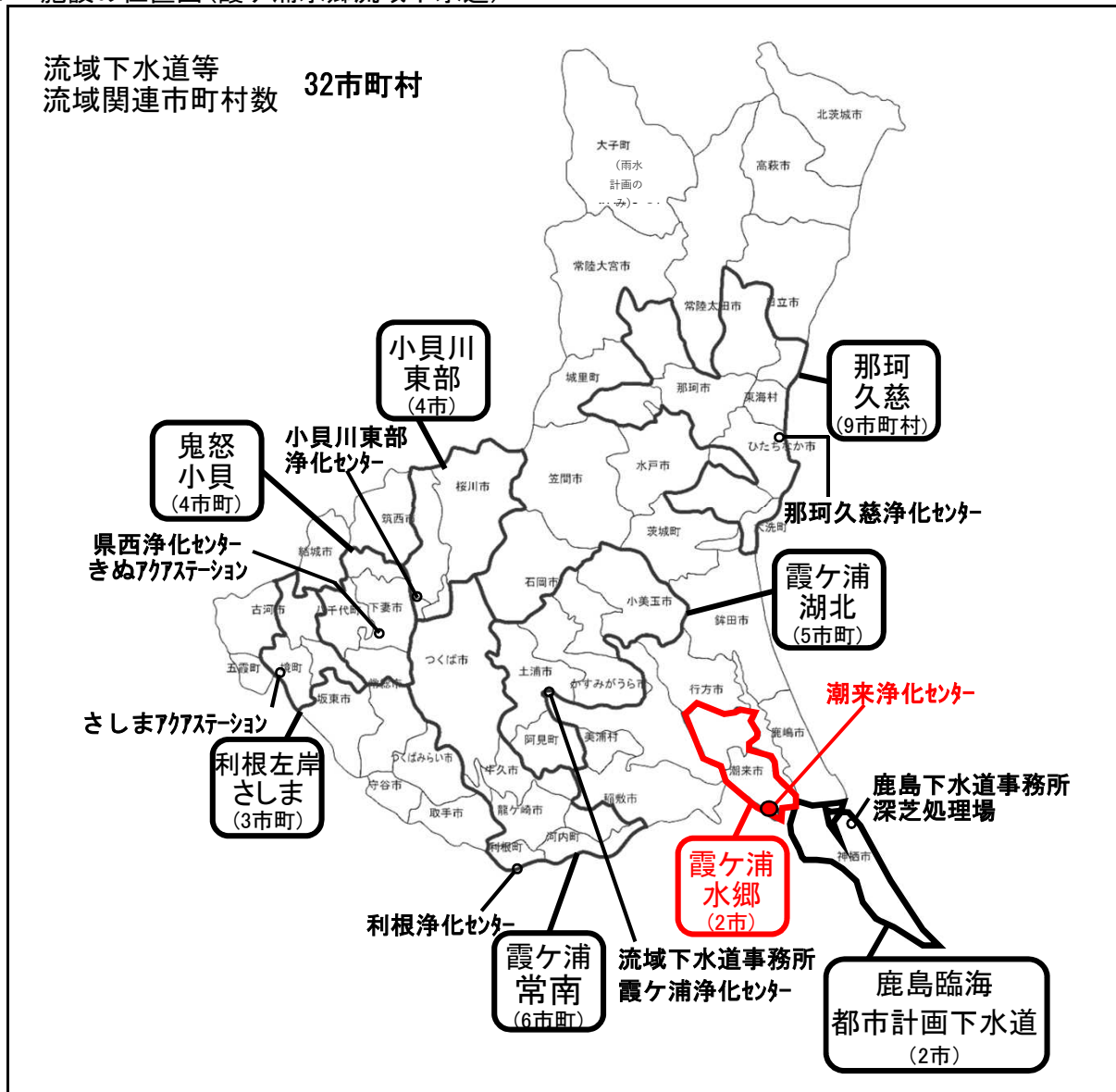
※10,000千円以上の修繕費

5 運営上の課題と対応

課題	対応
○人口減少に伴う収入減や、施設の老朽化による支出増が見込まれるため、これまで以上に経営基盤の強化への取組が必要となっている。	○今後、2市の人口の推移を予測しながら、計画汚水量の変更と処理施設規模の適正化を図るためダウンサイジング等を検討していく。
○昭和61年の供用開始以来、施設の老朽化対策として改築を行っているが、事業費の平準化に配慮した計画的な改築が必要となっている。	○ストックマネジメント計画に基づき、国補事業を有効に活用しながら老朽化施設の更新を計画的に実施していく。
○老朽化対策に加え、地震への備えとして施設の耐震化を計画的に進め、災害時にも機能を発揮できるような施設運営を目指していく必要がある。	○下水道総合地震対策計画に基づき、国補事業を有効に活用しながら施設の耐震化を計画的に実施していく。

※長寿命化の推進、資産総量の適正化、資産の有効活用の観点から記載すること。

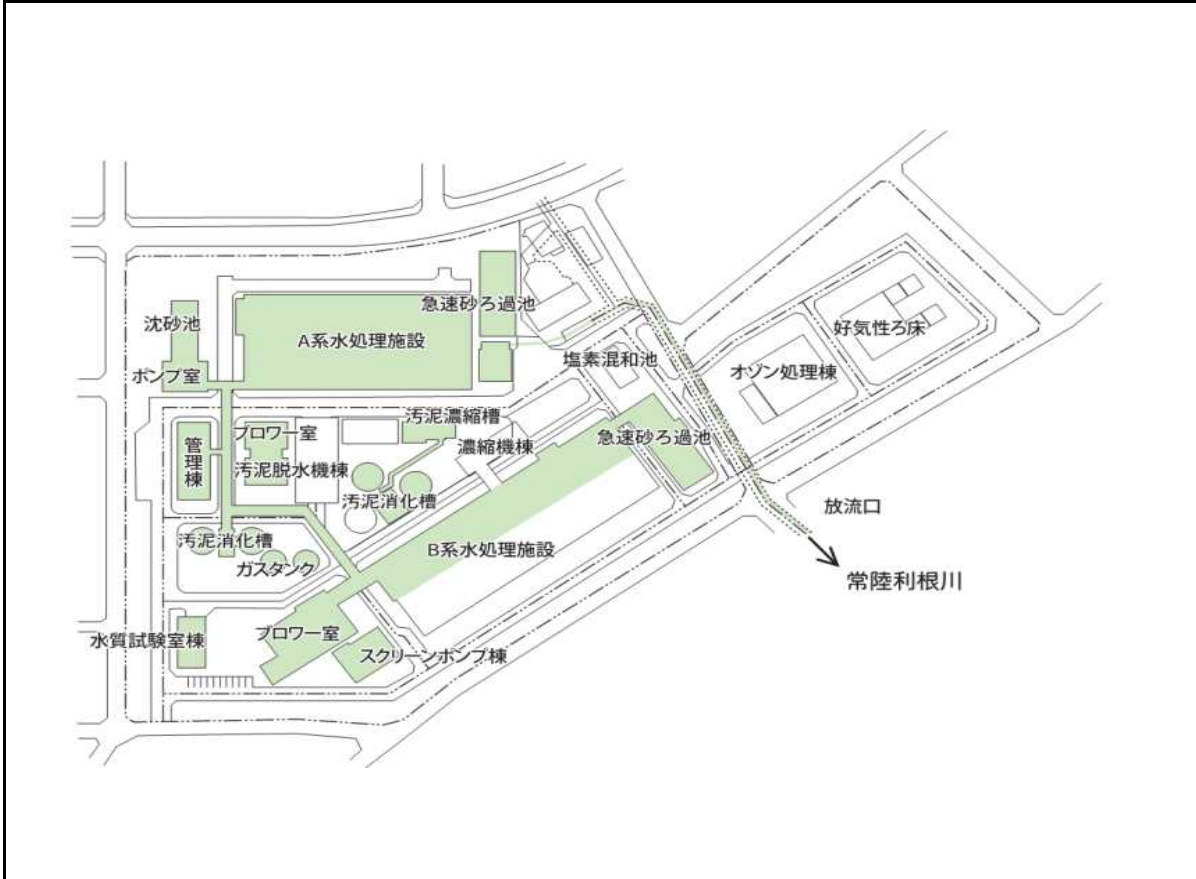
1 施設の位置図(霞ヶ浦水郷流域下水道)



2 施設の写真（霞ヶ浦水郷流域下水道・潮来浄化センター）



3 施設の配置図（平面図）（霞ヶ浦水郷流域下水道・潮来浄化センター）



公の施設等に係る運営評価等調書

施設名	利根左岸さしま流域下水道	所管課	土木部下水道課
-----	--------------	-----	---------

1 施設概要

所在地	猿島郡境町2306-2	整備年月	平成2～令和8年度
設置の根拠法令等	茨城県鹿島臨海都市計画下水道事業及び流域下水道事業の設置に関する条例		
設置目的	都市の健全な発達及び公衆衛生の向上に寄与し、併せて公共用水域の水質保全に資する。		
事業内容	古河市の一部、坂東市の一部、境町の2市1町を対象として汚水処理を実施している。		
施設内容	処理能力 6,140m ³ /日×2系列 計12,280m ³ /日		

2 管理者

(令和6年4月1日現在)

管理区分	指定管理	管理者名	共和・茨環・都市環共同事業体
体制	8人内訳	常勤職員	8人、非常勤職員 -人

3 利用状況

		H30年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
処理水量 (m ³ /年)	計画	4,482,200	4,494,480	4,482,200	4,482,200	4,482,200	4,494,480
	実績	2,455,954	2,783,019	2,705,541	2,665,281	2,780,521	2,765,374

4 施設運営に係る事業費

(千円)

	H30年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
収入	指定管理料	159,635	166,429	174,766	177,683	203,354
	使用料収入	-	-	-	-	-
	その他	-	-	-	-	-
	合計①	159,635	166,429	174,766	177,683	203,354
支出	人件費	48,212	48,938	50,894	50,723	50,893
	維持管理費	111,423	117,491	123,872	126,960	152,461
	その他	-	-	-	-	-
	合計②	159,635	166,429	174,766	177,683	203,354
収支(①-②)	0	0	0	0	0	0

(千円)

	H30年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
大規模修繕費	63,396	30,635	20,667	24,662	37,866	28,490

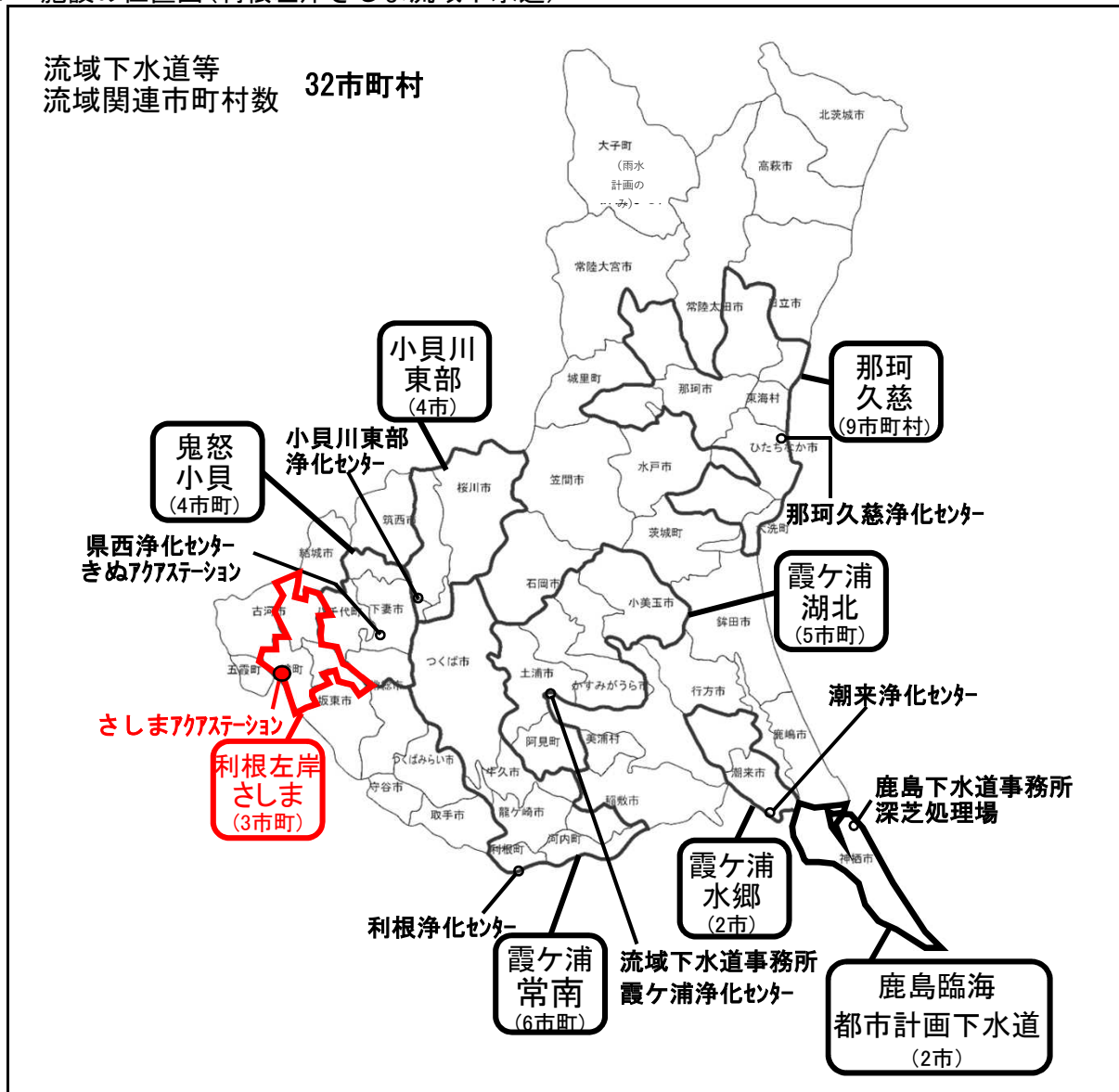
※10,000千円以上の修繕費

5 運営上の課題と対応

課題	対応
<p>○人口減少に伴う収入減や、施設の老朽化による支出増が見込まれるため、これまで以上に経営基盤の強化への取組が必要となっている。</p> <p>○平成9年の供用開始以来、施設の老朽化対策として改築を行っているが、事業費の平準化に配慮した計画的な改築が必要となっている。</p> <p>○老朽化対策に加え、地震への備えとして施設の耐震化を計画的に進め、災害時にも機能を発揮できるような施設運営を目指していく必要がある。</p>	<p>○広域化・共同化計画による市町村管理の汚水処理施設の統廃合や新たな工場立地など将来の需要増に対応していくことにより、経営基盤の強化を図っていく。</p> <p>○ストックマネジメント計画に基づき、国補事業を有効に活用しながら老朽化施設の更新を計画的に実施していく。</p> <p>○下水道総合地震対策計画に基づき、国補事業を有効に活用しながら施設の耐震化を計画的に実施していく。</p>

※長寿命化の推進、資産総量の適正化、資産の有効活用の観点から記載すること。

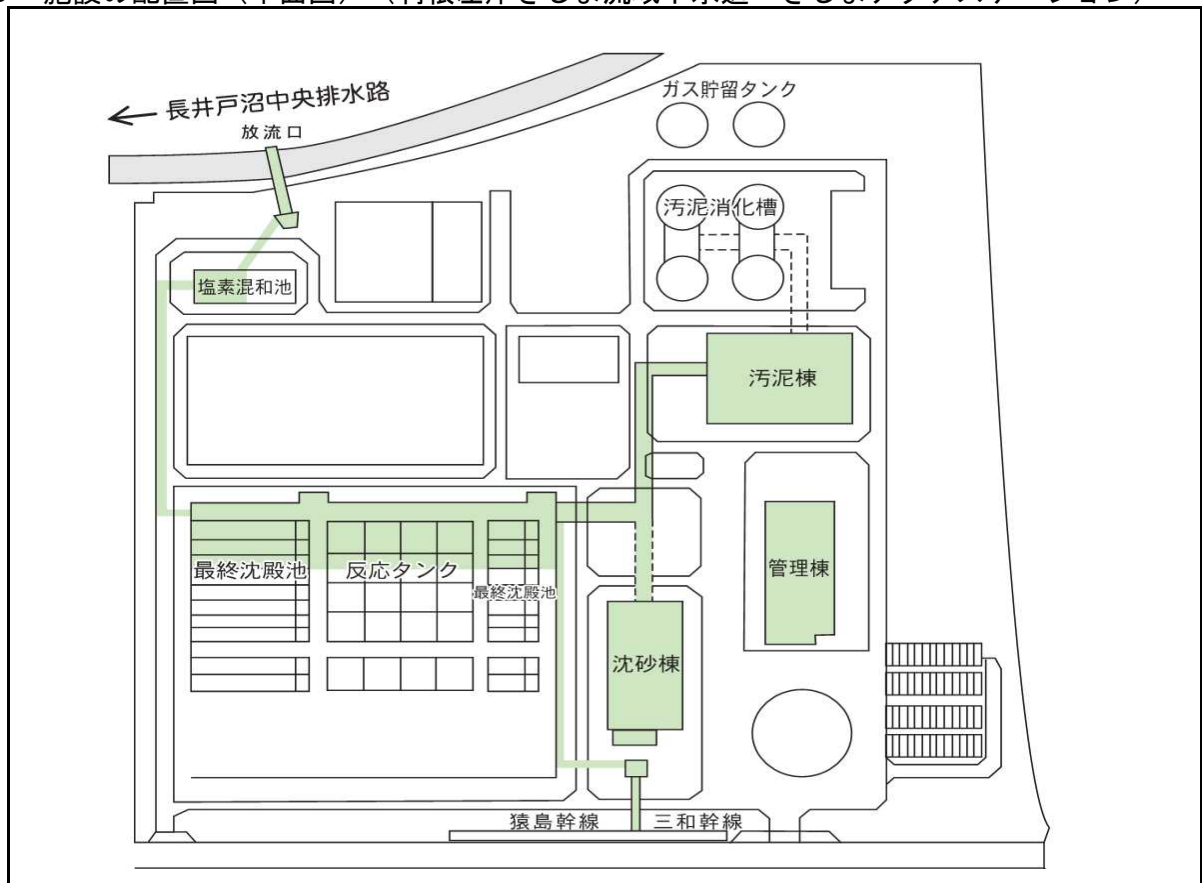
1 施設の位置図(利根左岸さしま流域下水道)



2 施設の写真（利根左岸さしま流域下水道・さしまアクアステーション）



3 施設の配置図（平面図）（利根左岸さしま流域下水道・さしまアクアステーション）



公の施設等に係る運営評価等調書

施設名	鬼怒小貝流域下水道	所管課	土木部下水道課
-----	-----------	-----	---------

1 施設概要

所在地	下妻市中居指933-1	整備年月	平成4～令和8年度
設置の根拠法令等	茨城県鹿島臨海都市計画下水道事業及び流域下水道事業の設置に関する条例		
設置目的	都市の健全な発達及び公衆衛生の向上に寄与し、併せて公共用水域の水質保全に資する。		
事業内容	下妻市の一部、常総市の一部、筑西市の一部、八千代町の4市町を対象として汚水処理を実施している。		
施設内容	処理能力 8,125m ³ /日×1系列 計8,125m ³ /日		

2 管理者

(令和6年4月1日現在)

管理区分	指定管理	管理者名	共和・茨環・都市環共同事業体
体制	18人内訳	常勤職員	17人、非常勤職員 1人

3 利用状況

		H30年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
処理水量 (m ³ /年)	計画	2,965,625	2,973,750	2,965,625	2,965,625	2,965,625	2,973,750
	実績	1,860,348	1,908,731	1,909,702	1,954,620	1,994,967	2,094,754

4 施設運営に係る事業費

(千円)

	H30年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
収入	指定管理料	144,675	155,832	160,912	165,486	189,946
	使用料収入	-	-	-	-	-
	その他	-	-	-	-	-
	合計①	144,675	155,832	160,912	165,486	189,946
支出	人件費	48,212	48,938	50,893	50,724	50,893
	維持管理費	96,463	106,894	110,019	114,762	139,053
	その他	-	-	-	-	-
	合計②	144,675	155,832	160,912	165,486	189,946
収支(①-②)	0	0	0	0	0	0

(千円)

	H30年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
大規模修繕費	61,625	65,208	69,355	64,295	66,440	61,820

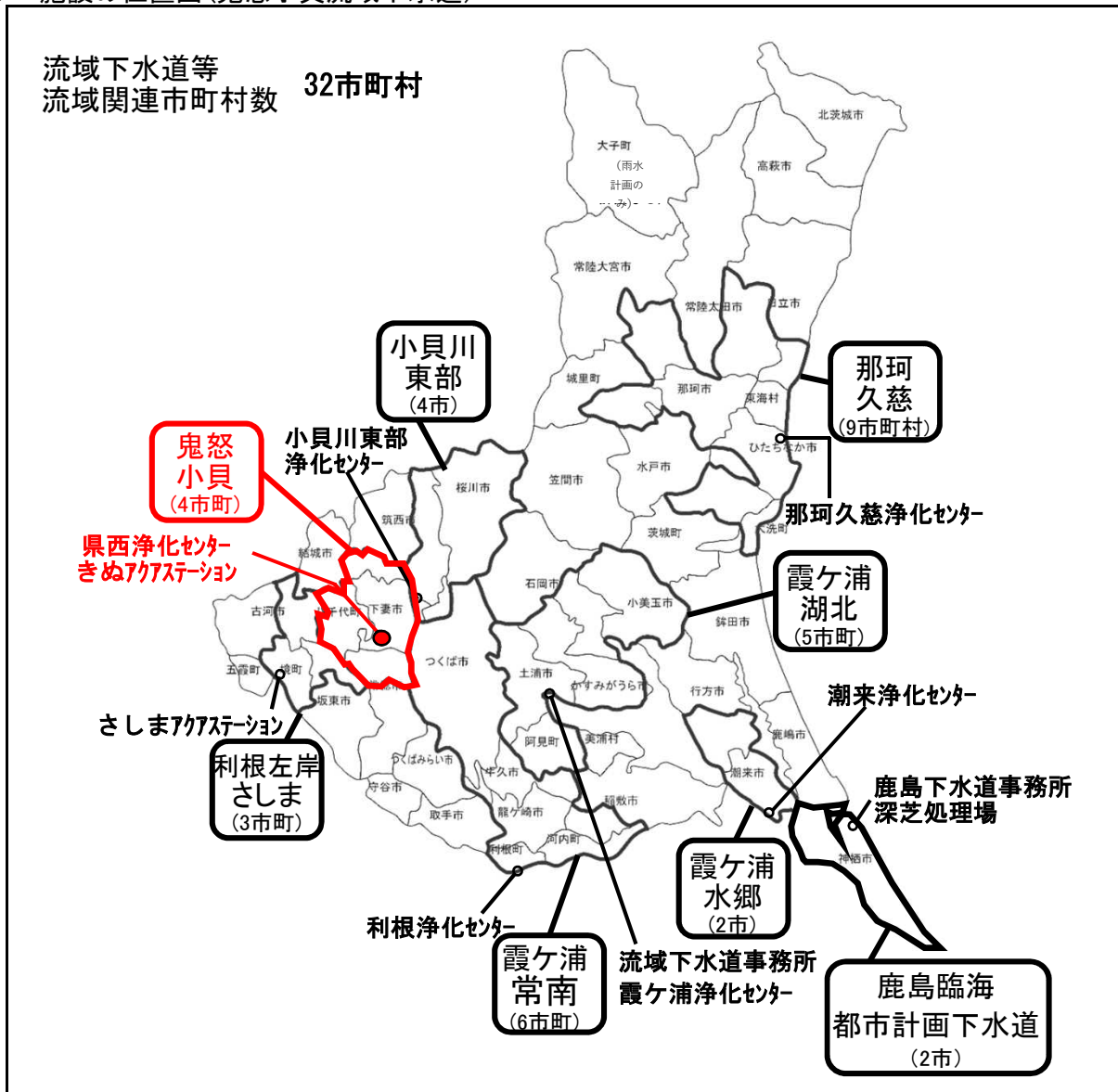
※10,000千円以上の修繕費

5 運営上の課題と対応

課題	対応
<p>○人口減少に伴う収入減や、施設の老朽化による支出増が見込まれるため、これまで以上に経営基盤の強化への取組が必要となっている。</p> <p>○平成11年の供用開始以来、施設の老朽化対策として改築を行っているが、事業費の平準化に配慮した計画的な改築が必要となっている。</p> <p>○老朽化対策に加え、地震への備えとして施設の耐震化を計画的に進め、災害時にも機能を発揮できるような施設運営を目指していく必要がある。</p>	<p>○広域化・共同化計画による市町村管理の汚水処理施設の統廃合や新たな工場立地など将来の需要増に対応していくことにより、経営基盤の強化を図っていく。</p> <p>○ストックマネジメント計画に基づき、国補事業を有効に活用しながら老朽化施設の更新を計画的に実施していく。</p> <p>○下水道総合地震対策計画に基づき、国補事業を有効に活用しながら施設の耐震化を計画的に実施していく。</p>

※長寿命化の推進、資産総量の適正化、資産の有効活用の観点から記載すること。

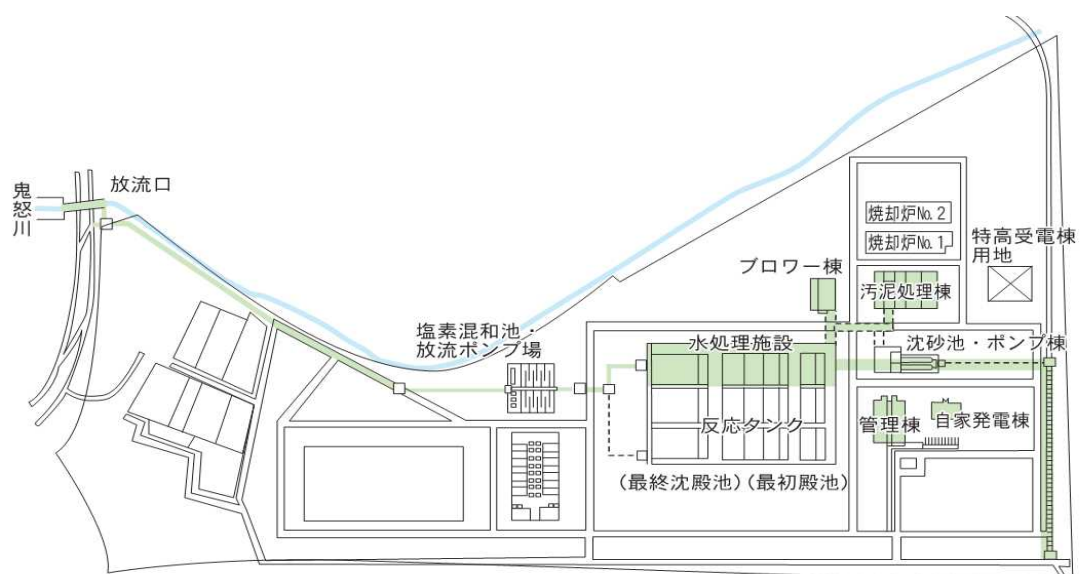
1 施設の位置図(鬼怒小貝流域下水道)



2 施設の写真（鬼怒小貝流域下水道・きぬアクアステーション）



3 施設の配置図（平面図）（鬼怒小貝流域下水道・きぬアクアステーション）



公の施設等に係る運営評価等調書

施設名	小貝川東部流域下水道	所管課	土木部下水道課
-----	------------	-----	---------

1 施設概要

所在地	筑西市中上野2648	整備年月	平成8～令和6年度
設置の根拠法令等	茨城県鹿島臨海都市計画下水道事業及び流域下水道事業の設置に関する条例		
設置目的	都市の健全な発達及び公衆衛生の向上に寄与し、併せて公共用水域の水質保全に資する。		
事業内容	下妻市の一部、つくば市の一部、筑西市の一部、桜川市の4市を対象として汚水処理を実施している。		
施設内容	処理能力 7,480m ³ /日×1系列 計7,480m ³ /日		

2 管理者

(令和6年4月1日現在)

管理区分	指定管理	管理者名	共和・茨環・都市環共同事業体
体制	8人内訳	常勤職員	8人、非常勤職員 -人

3 利用状況

		H30年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
処理水量 (m ³ /年)	計画	2,730,200	2,737,680	2,730,200	2,730,200	2,730,200	2,737,680
	実績	1,195,095	1,127,534	1,224,656	1,208,732	1,278,053	1,231,899

4 施設運営に係る事業費

(千円)

		H30年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
収入	指定管理料	120,754	126,364	126,041	126,067	147,373	149,314
	使用料収入	-	-	-	-	-	-
	その他	-	-	-	-	-	-
	合計①	120,754	126,364	126,041	126,067	147,373	149,314
支出	人件費	48,212	48,938	50,893	50,724	50,893	52,117
	維持管理費	72,542	77,426	75,148	75,343	96,480	97,197
	その他	-	-	-	-	-	-
	合計②	120,754	126,364	126,041	126,067	147,373	149,314
収支(①-②)		0	0	0	0	0	0

(千円)

		H30年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
大規模修繕費		-	33,000	51,238	49,522	32,736	43,340

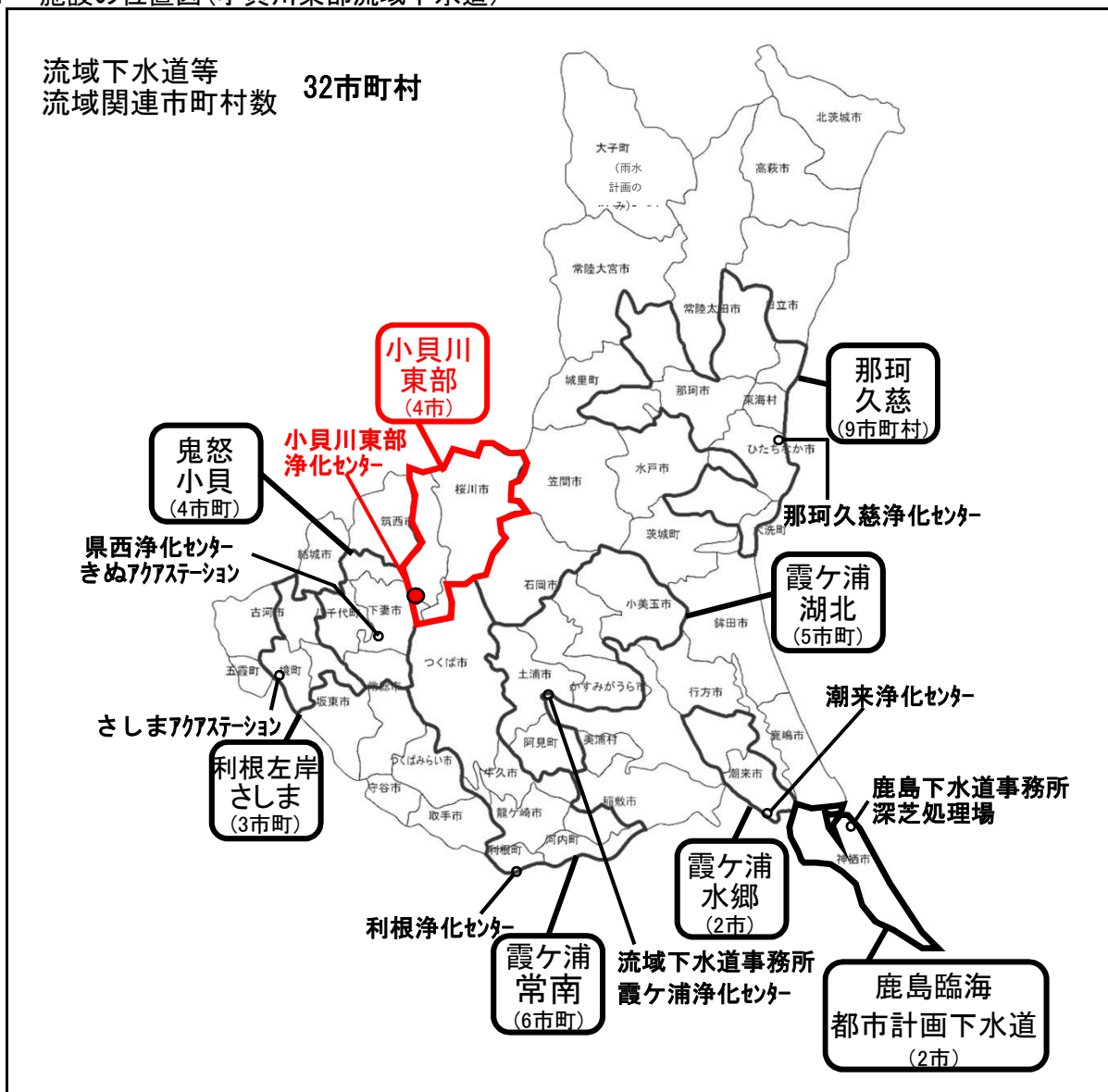
※10,000千円以上の修繕費

5 運営上の課題と対応

課題	対応
<p>○人口減少に伴う収入減や、施設の老朽化による支出増が見込まれるため、これまで以上に経営基盤の強化への取組が必要となっている。</p> <p>○平成15年の供用開始以来、施設の老朽化対策として改築を行っているが、事業費の平準化に配慮した計画的な改築が必要となっている。</p> <p>○老朽化対策に加え、地震への備えとして施設の耐震化を計画的に進め、災害時にも機能を発揮できるような施設運営を目指していく必要がある。</p>	<p>○広域化・共同化計画による市町村管理の汚水処理施設の統廃合など将来の需要増に対応していくことにより、経営基盤の強化を図っていく。</p> <p>○ストックマネジメント計画に基づき、国補事業を有効に活用しながら老朽化施設の更新を計画的に実施していく。</p> <p>○下水道総合地震対策計画に基づき、国補事業を有効に活用しながら施設の耐震化を計画的に実施していく。</p>

※長寿命化の推進、資産総量の適正化、資産の有効活用の観点から記載すること。

1 施設の位置図(小貝川東部流域下水道)



2 施設の写真（小貝川東部流域下水道・小貝川東部浄化センター）



3 施設の配置図（平面図）（小貝川東部流域下水道・小貝川東部浄化センター）

